



# ＋交通事故抑止活動

## ◆◇◆ ライトの点灯 ◆◇◆

夜間、道路を通行するときは、ライトを点灯させなければいけません。

特に、ヘッドライトの点灯には、「ロービーム」と「ハイビーム」があります。

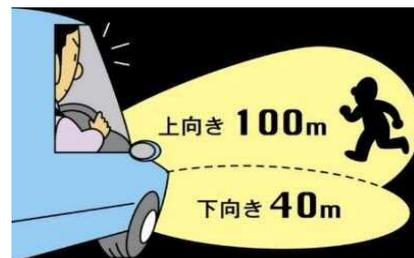
## 安全指導のポイント

### ロービームは

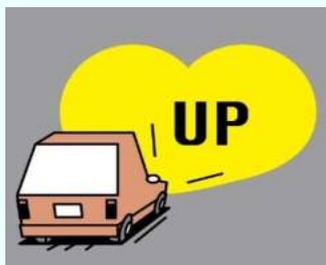
前方約40メートル  
を照らします。

### ハイビームは

前方約100メートル  
を照らします。



## 歩行者などを早期発見するにはハイビームが効果的です！



しかし、対向車と行き違うときや、ほかの車両の直後を通行するときは、ライトの光で他の運転手を幻惑させないよう、ロービームにこまめに切り替えをしてください。

ライトの光を直接目に受けると、一瞬、視力を失ったような状態になり、個人差はありますが、回復するまでに数秒かかることもあります。



注意

もし、対向車のライトが眩しいと感じたときは、視点をやや左前方に移して、目がくらまないようにしましょう。

他の車両を思いやり、危険の早期発見のためにも  
ライトを正しく活用し、交通事故を防ぎましょう。